



広報 利尻

人口と世帯数

世帯数	1.616
人口	8.038
男	4.066
女	3.792

昭和44年8月31日現在

10, 1969

No. 19号

盛大に行なわれた開基70年記念式



とじて保存しましょう。いつか役に立ちます

開基七十年記念式執行 限りなき利尻の発展を誓う

利尻町開基七十年記念式は去る九月七日道立利尻高等学校体育館で盛大に行なわれた。

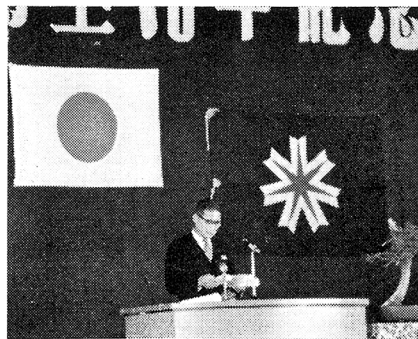
当日は朝から雨が降ったり止んだりの天候で心配されたが、式典の終りごろから次第に晴れあがり午後一時四十分から行なわれた市内パレードの頃には利尻町の慶事

を祝するかのようになりと晴れ上がり秋空のよい天候となった。式場には町内外の関係者三百五十名が出席し、全員が参列のあとま

ず自衛隊名寄音楽隊のファンファーレが厳かに奏でられ、式場は一段と荘厳となり、利尻町小林助役の開式の言葉に引続き自衛隊音楽

隊の伴奏で参列者全員君が代斉唱、続いて町史七十年の間、町の発展に数々の業績を遺し、今はなきまに對して厳かな黙とうを捧げた。

あいさつをする松野議長



ゆる困難を克服しながら町づくりを専念されている町民に心から敬意と感謝を申しのべ、更に町づくりに協力された多くの物故者の霊を慰め、追悼の誠を捧げたあと「私は、この意義ある記念すべき年にあたり、過去を反省し、現実を直視し、将来に向けて百年の大計を樹立し、先人の心を心として栄光と繁栄への未来を築くために引続き粉骨砕身してその実現を図る所存でありますので、町民の深いご理解と一層のご協力を望んでやみません」と式辞を述べた。

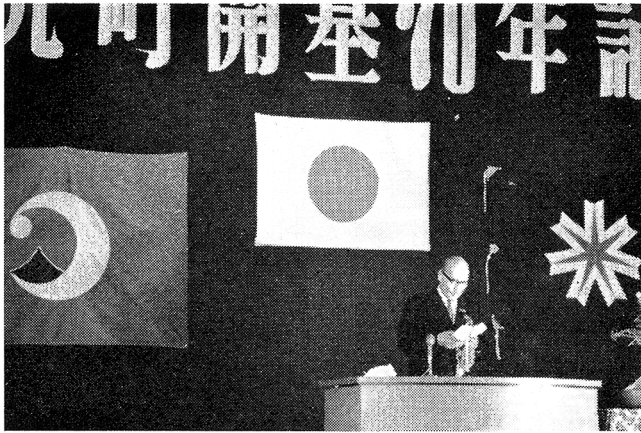
することを力説し、さらに過去が苦しいものであれば未来はバラ色の希望あふれるもの。今日の日より輝かしい未来を夢見ようではありませんか、とあいさつをした。

このあと感謝状、表彰状の授与式に入り、井田定勝氏ら四名の行政功労者と山本高司氏ら二名の社会福祉功労者に感謝状、産業功労者の渡辺直治氏ら四名と各界十九部門百五十九名にそれぞれ表彰状と記念品が小田桐町長から伝達された。

な立派な町に育てあげたのは町民皆様のど根性によるものである」と誓めたたえ万場の拍手を浴びた。

さらに青少年代表の星田隆君と菅原ひろろさんが「わたくしたちは、たくましい開拓者精神をうけつぐ利尻町の青少年です。わたくしたちの育つた郷土に、より輝かしい発展と平和をもたらすよう、みずからを鍛え、たゆまない創造への努力を重ね、新しい利尻町の建設に邁進することをちかいます。」と力強く誓言し、杏形中学校生徒による開基七十年記念讃歌の斉唱、最後に細田宗谷支庁長の音頭で万才三唱により栄ある式典を終了した。

力強く誓いを述べる青少年代表



式辞を述べる小田桐町長

このあと小田桐町長は利尻島の沿革を詳しく述べ、きびしい自然条件の中で困苦欠乏のたたかい、郷土の開発に献身的な努力を払われた多くの先輩たちの偉業を讃え、また今日、文化、経済に恵まれないこの離島にあって、あら

次に松野義勇会議議長は、開村当時の村議会のエピソードを披露したあと前後三度(みたび)の大震災と政治的な危機を強くとりあげ、我々は、今日の日より、誓いを新たににして、営々と築いて来た父祖の心を心として、住民による、住民のための、住民の政治をかかげて未来生活のために、邁進

来賓祝辞では、北海道知事(代理細田宗谷支庁長)、北海道議会議長(代理高橋道議會議員)、向瀬宗谷町村会長、宗谷町村議長(代理山田副議長)が次々に祝辞を述べ、特に向瀬宗谷町村会長は「利尻町は東利尻町や礼文町より十年も歴史は新しいが、このよう

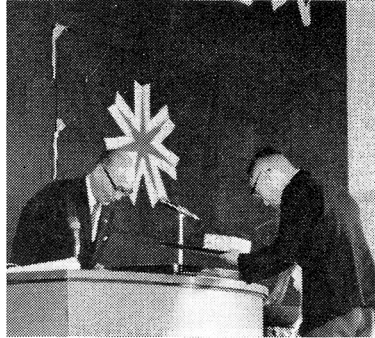
栄ある表彰に輝いた人々

井田定勝氏ら 百五十九名に

感謝状

▼行政功労者
元 仙法志村長 諸橋良太郎
元 杵形町長 江藤次郎
元 利尻町長 井田定勝
元 利尻町長 佐野清

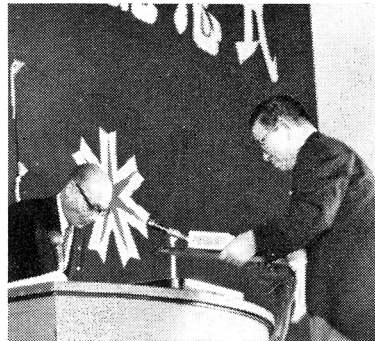
▼社会福祉功労者



感謝状を受ける井田定勝氏

高野清 正座正吉
佐藤栄吉 駒井島蔵
浜田乙三郎 磯家栄太郎
関直太郎 松野義男
中川原捨三 不破保
川村周八

▼特別職
元 杵形町助役 松谷翠



感謝状を受ける山本高司氏

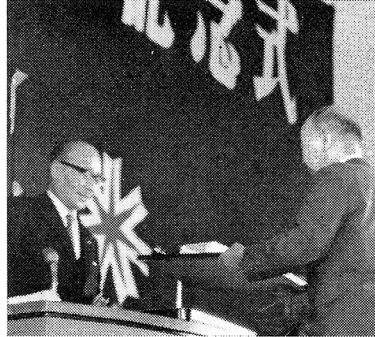
井田鹿之助、山元桃治、田中康三、辻七郎

▼農業委員
吉田島太郎、坂弘、浜田兵吉、吉田忠、大山甚松、菅原勘藏、桜井正敏

▼社会教育委員
龍川義隆、園家義夫、佐藤栄吉

▼消防委員
大門武雄、佐孝友義、沢田末松、磯家栄太郎

▼有線放送運営委員
井田鹿之助、大門武雄、石倉寅



表彰状を受ける荒木健三氏

▼歯科医師 滝沢芳男
▼助産婦 金沢テイ、牧野八重子、浜辺マ

▼消防功労者 柴田豊作

▼消防団員
鈴木兼五郎、加藤久松、石垣徳太郎、浜田乙三郎、柴田石太郎、沢田末松、磯家栄太郎、佐孝友義、古谷久吉、牧野吉太郎、木谷勝美、工藤兼男、角谷角太郎、浜岸清七、斉藤恒作、磯崎正男、柴田久次郎、寺嶋賢次、加藤金貞、大沢康一、佐藤三次、村谷幸男、田島秀次、山下喜市、秋田谷一吉、輪島末生、相馬明加藤正男、寺山義一、稻沢昭一、沢木勇、福原勇夫、八講武雄、松下竹蔵、北村重松、小玉好己、山本実治、板坂善司、藤井孝三郎、沖野与市、多々見喜作、草間時三

▼水難救済会員
穴場為次郎、沢谷沢次郎、三益元蔵、西島留吉、高橋東市

▼高令者（八十八才以上）
浦本ツナ、酒井はな、佐藤キノ、横山ナミ、上本太市、宝達八重野、竹島与五郎、吉田ナミ

表彰状

東京部 山本高司
利尻町 井田定勝

▼産業功労者
渡辺直治 荒木健三
長谷川権蔵 斉藤祐太郎

▼社会福祉功労者
笹本幸治 遠藤万治

自治会長

元仙法志村助役 木谷精一
利尻町収入役 町谷栄一
利尻町教育長 佐野重一

角谷角太郎、菅原勘藏、森下重吉、岩島石蔵、成田岩吉、小倉長松、松井正雄、村中孝之、水倉進之助、津田喜重、酒井信造、船谷与三、阿部久直、佐藤岩太郎、岡本七男、久末重蔵、柴田久次郎、宮崎富太郎、佐々木芳一、神田正信、浜岸浅次郎

民生委員

成田サダ、笹本幸治、元井根太郎、遠藤万治、浜口コト、角谷ミキ、柴田徳蔵、神田義雄、根上ハル

▼固定資産評価審査委員
田端栄太郎、菊池喜代松

▼統計調査委員
斉藤政一、柴田重幸、沢谷沢次郎、堀田秀夫、安井恵一、角谷明男

町職員

坂本栄三郎、西川友蔵、榊田仁吉、村谷蒼夫、三浦正次、駒井義美、小中順一、坂本邦夫、鈴木実、佐孝年春、鎌田博、松本 巖、津田 博、小島光男、保野力雄、長谷川松雄、白幡昭三、笹原貞一郎、永井健一、沢田政吉、山元勝太郎、松田小枝治、木保一男、小林栄子

▼町議会議員

表 彰 状（永年在職者）

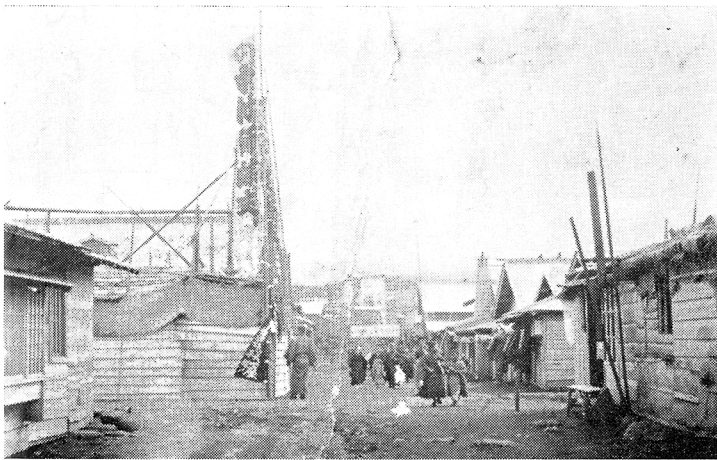
利尻

ふりかえる

初代沓形村議会議員

利尻町沓形は明治32年7月に、仙法志は同33年7月にそれぞれ戸長役場を設置、明治35年4月には沓形、仙法志両村二級町村制を布く。

この写真は明治36年始めて村議会議員の選挙が行なわれ、当選の榮に輝いた初代沓形村議会議員の方々です。



明治35年頃の沓形市街（神社通り）

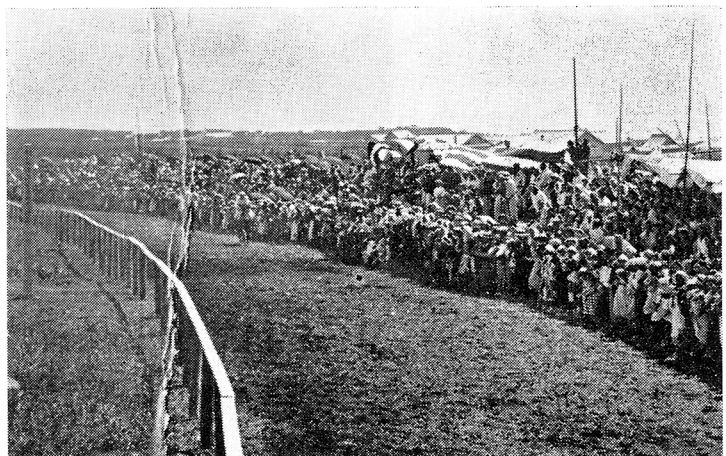
沓形は明治32年7月に戸長役場を設置したが、明治39年169戸が火災で焼失しており、この写真は、これ以前のものと思われる。

仙法志競馬会

利尻島に始めて乗合自動車が走ったのは、昭和3年である。

今は町内に639台の諸車が走っている。明年はいよいよカーフェリーが就航し、交通戦争がやって来る。

大正時代は「馬」が今の車の役目をしていましたが、写真は余暇をみて競馬会を催したものだと思われる。





むかし 70 年を

沓形港起工祭記念

現在の沓形港湾は大正10年9月26日に起工、5ヶ年継続事業で施工することになったもので、昭和2年に竣功するまで総額94万6千9百17円かかり、当時としては多額のものであったと云われている。

この写真は沓形港起工祭の記念撮影です。

ニシン大漁

「ニシン」漁で浜が湧き黄金の島であった利尻島は、昭和31年から全く群衆がなく今では「幻の魚」となった。

この写真は明治後期にニシンが大漁し「モッコ」でニシンを運んでいる風景である。



昔の小学校運動会

本島の教育の始めは、明治9年鴛泊に戸長事務所を設置、初代総代人河村市蔵が余暇をみて、読み、書き、算数を教人の児童に教えた。これが教育の始めであると云われている。

この写真は明治後期の小学校運動会風景です。はかま姿で遊ぎをしており昔の人はさぞなつかしいだろうと思います。

祝賀行事

有意義に終る

祝賀市内パレード



手に手に小旗をかかげる小学生

開基70年祝賀市内パレードは9月7日午後1時40分から土木現業所前を出発点に、自衛隊音楽隊を先頭に小田桐町長、松野議長はじめ、議会議員、自治会長、P・T・A役員、婦人会、小中学生が手に手に日の丸と町旗の小旗をもって町内を1巡、沿道の町民もこのパレードに拍手と声援を送っていた。

行事は、5月20日の記念植
行事が行なわれましたが、
日までの間は行事が集中し、
ましたが、その行事の様を



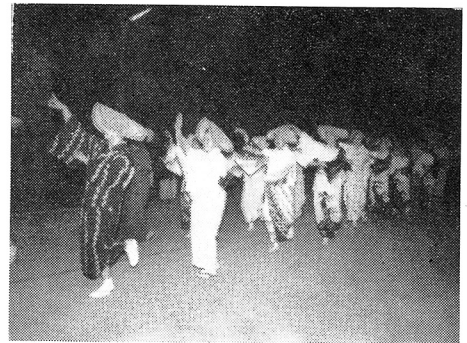
沓形市街地を行進した
市内パレード

開基七十年記念駅伝競走

中頓別町チームが優勝

利尻町開基七十年を記念した第一回道民スポーツ宗谷大会駅伝競走は去る七月二十九日利尻島で開催され、地元利尻町はもちろんのこと、稚内市、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、東利尻町、自衛隊の八チーム七十名の選手が参加し、午前十時に利尻町役場前を出発島内一周五十四キロメートルの走路で競技が行なわれた。この結果総合で中頓別町チームが栄える優勝旗を手にした。尚区間別の勝者は次のとおりです。

- 第一区間 八・八キロメートル 役場前〜長浜栗橋まで
- 猿払村 東山晴彦 三二・四一
- 第二区間 六・五キロメートル 長浜栗橋〜野中潮鳴橋
- 猿払村 向井秀雄 二五・二〇
- 第三区間 七・三キロメートル 野中潮鳴橋〜鬼脇菅原薬店前
- 浜頓別町 伊藤 勉 二八・五九



仙法志地区での「踊り利尻」

ゆかた姿で踊り利尻

沿道の観集を楽しませる

開基七十年を記念した「踊り利尻」は八月十九・二十日の両日沓形、仙法志でそれぞれ行なわれたが町民からの強い要望により九月七日午後六時から再び沓形で行なわれた。当日は宗谷バス利尻営業所前から商工会青年部、利尻電気、土木現業所の趣向をこらした「山車」を先頭に婦人会や各職場の踊り手約二百人が鳥追い笠にゆかた姿で美しい二本の列をつくり、きれいに揃った足なみで沓形市街の目抜き通りをねり歩き、沿道の観集を楽しませた。



栄ある優勝旗を手にする
中頓別町チーム

町ぐるみで祝う

開基70年

利尻町開基70年

樹を始めとして数多く

特に9月4日から9月

町ぐるみの参加で終始

写真でふりかえ



地元加工品が多く出品された展示会

開基七十年祝賀行事の一環として
行なわれた文芸品、名産品展示会は

展示会は初めての試みとして地元の
水産加工品が数多く出品され、また

盛會に終った 文芸品・名産品展示会

多くの展示品でにぎわう

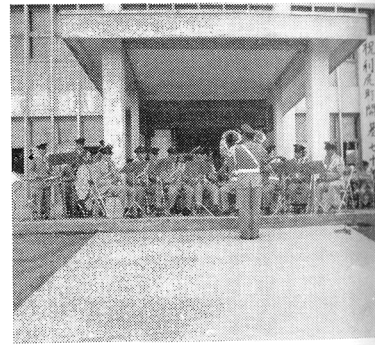
去る九月七日、八日沓形
で、九月九日
は仙法志でそ
れぞれ開催さ
れた。今年の

町が産業振興計画の一環として今年
度から実施したビニールハウス試験
事業でとれた西瓜、キヌウリ、ピー
マン等のすばらしい出来栄が証明
され、訪れた観覧者の目を見張らせ
た。

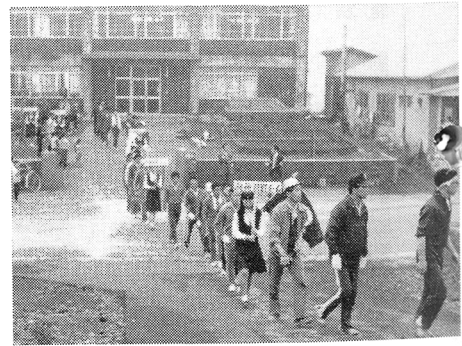


福祉館での展示会

讃歌を斎唱する沓形中学校生徒



沓形での演奏会



開会式に入場する選手団



利尻町開基70年記念讃歌

東の峰に 陽は高く
谷も野原も 色さやか
苦難の途を のりこえて
おほ遥かなり 七十年

1 倉科多圭夫 作詩
能登 礼文 作曲
井上 武士 作曲
作詩 作曲 補作

最果ての島 夢のさと
浜も岬も 幸あふれ
自然のめぐみ ゆたかなる
おほ美しき 七十年

2 静かな海は 夕映えて
船も港も 明日の日に
父祖の訓えを 引きつが
おほ逞しき 七十年

3

問 私は現在六十一歳（明治四十一年四月生まれ）の主婦です。

国民年金制度が発足した当時、国民年金の加入をすすめられましたが、夫が厚生年金の被保険者でしたので加入いたしませんでした。その後、老後のことを考えて

国民年金たより

“61才の主婦は” 高令者再加入出来るか

（町内一主婦の声から）

国民年金に加入しようと思いましたが、高齢のため加入できないとのことでした。しかし先日ニュースにより、高令者もふたたび加入できるとのことですが、私の場合はいかがでしょう。

ようか。

もし加入できるとすれば、どれぐらいの期間加入すればよいでしょうか。また、年金はいつから受けられるのでしょうか。

（M町住民）

答 国民年金では、二十歳以上六十歳未満の者で、厚生年金保険などの公的年金制度に加入していない者はすべて加入することとされていますが、拠出制年金が発足した昭和三十六年四月一日に五十歳をこえる人（明治四十四年四月一日以前に生まれた人）は六十歳になるまでに最低十年の老齢年金の受給資格要件を満たすことができないので、強制適用から除外されています。しかし、これらの人で当時五十五歳をこえない人（明治三十九年四月二日以後に生まれた人）については、老齢年金の支給開始年齢の六十五歳になるまで、十年の期間を満たすことができず、十年の期間を満たすことができず、十年の期間を満たすことができません。この加入の申出は昭和三十六年三月三十一日まで、それ以後は加入することができません。

しかし、当時、年金について必要と感じないため加入しなかった人たちや、うっかりして、加入の手続きを忘れていて加入しなかった人たちも、年をとるにしたがい年金の必要性を感じ、国民年金に加入したいとの声が高まっています。そこで、より多くの人が年金をうけられるよう、ふたたび加入できる措置を講ずることとし、国民年金法の改正案が成立すると昭和四十五年一月から加入の申出をすることができるようになります。

加入できる人は、明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた人で、加入するには、昭和四十五年一月一日から同年六月三十日まで、市町村長を通じて、知事に申出ることとされています。

加入期間は五年間で、この間、どこおきなく保険料をおさめておれば、加入してから五年を経過したとき（五年を経過したとき六十五歳に達していない場合は六十五歳に達したとき）から老齢年金が支給されます。

保険料は月に七五〇円ですが、五年という短期間で老齢年金が支給されることを考えれば決して高い額の保険料ではありません。なお、加入の手続きは、来年の一月から役場で取扱いますので、ぜひ加入することをおすすめします。尚、役場では昭和四十五年一月一日より受付を開始致しますが、十月中旬に、加入の予備調査を行いますので、御協力下さいませようお願いします。

豊富な地下水発見

水道設置に明かるい見とおし

トン汲みあげても約四センチ程度

離島振興対策事業の一環として去る六月から道立地下資源調査所の手で進められていた当町の飲用水試験ボーリングが去る九月十五日で今年度の事業を終了した。第一ボーリングでは既に水質の結果はでたが、心配されていた水量について第三ボーリング箇所から大量の水がポンプでくみあげられ、今後の水道設置計画に明るい見とおしがあったことがこのほど発表された。

これによると地下二十四メートルから二十八メートルの間でとれた水源は非常に豊富で水質もかなりよくまた一日六百トンと七百



良質な地下水がでた神居地区

全道秋の火災予防運動

10月15日～10月31日

いのち
火災から生命を守ろう

利尻町消防団本部

しか水位が減らないので、約三三名程度の飲料水は確保できることがわかった。同調査所ではさらに本冬から明春にかけて満潮干潮による水位の状況の調査を行ない、明年度は大型水中ポンプを取付この地下水を大量に吸みあげ、試験を行うとともに、更にもう一本のボーリングを行なう予定であります。

共同募金運動 青い空に赤トンボに協力を

みんなの胸に“赤い羽根”

一人では生きて行けないのです。一人だけ幸せであっては行けないのです。

みんなが助け合ひ、お互いの幸せに関心を持ちみんなの力で

これを高めて行きたいのです。そうしないと、安心して任める、福祉国家にはならないので

「ゆりかごから墓場まで」社会保障の進んだ国は、国家が保障する制度が、行き届いてい

ます。それは山の頂ぎの様なもので、その裾野には国民の自発的な助け合ひの精神が染み透って

います。災害や、病気や家庭の事情、生れついでに不幸な人達そんな人々の役に立つため、お金だけでなく、労力

奉仕とか、自分の出来る事を進んで行う事は、人間として大切な事なのです。

そしてこの行いを、より強く、効果的に進めるため、力を合せて計画的に民間福祉資金を作り、誰にも制約を受けない、民間ならではの特色を充分に発揮したいものです。

この運動に、民主社会における、社会連帯性の自覚と社会人としての責任において、参加して欲しいのです。

助け合ひの精神と云う事は、決して他人の為ばかりではありません。みんなが助け合ひて励まし合ひて住みよい社会になることは、その社会の一員として生きる自分自身のためにもなるのです。そして自発的にそう云うたすけ合ひの精神の輪を広げること自体を生命とします。つまり民間運動である

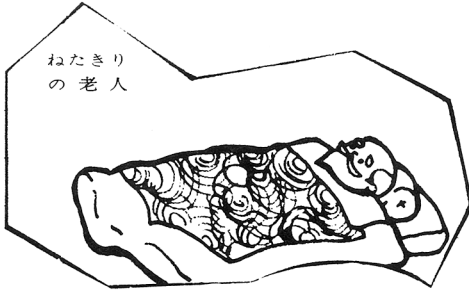
と云う事です。そこで、公正に代表された民意によって自主的に組織運営されるのが共同募金の特色の一つになる訳です。ですから、国や地方団体は協力しますが、支配したり干渉したりする事は禁じられています。

民間社会事業を真に住民の福祉に役立たせるためには、それに必要な計画を立て、その裏付けとなる資金を確保しなければなりません。然し此の目標額について、寄付に義務が伴う筈はなく、本来自由な管なのに……と云う疑問にぶつかります。

それは、「共同募金は計画募金だから」の一言につきまます。寄付者の自発的な協力を基礎とする訳ですから勿論自由です。でも自由を勝手気ままと云う意味にはき違えたと相手の人格を無視した自己満足に過ぎない昔式の乞食に投げ銭になってしまいます。

今の助け合ひは、福祉国家のモラルの上に立った計画性がなければなりません。いくら必要なかという判断の上に立って寄付する態度が必要です。そしてもう一つの特徴は、色々な民間社会事業の寄付金がバラバラに無秩序に集められたら大変、無駄や不便が起りますので、共同募金会を通して、合理的に集めることです。

私たち個人と国家とのあいだにある地域社会を抜きにしては共同募金を考えることはできません。



ねたきりの老人

なぜならば、共同募金を実施する主体は、地域社会だからです。一定の地域に住む人びとが、自分たちはこの地域の人間なのだという気持をもって、共同生活をしているときに、それが地域社会と

いわれます。そして、おなじ地域社会に生活する人びとが、おたがいの福祉をたかめるためにたすけあおうとする方法、それが共同募金運動の活動なのです。

一般会計予算

六百六拾三万七千円追加

特別職報酬等審議会条例可決

第三回定例町議会は九月二十九日から会期二日間で開催、三十日一般質問を行なって閉会しました。

第3回定例町議会から

第一日目は町長の懸案事項陳情並びに行政視察の状況を含む行政報告があったあと、議案第四十号一般会計補正予算を審議、六百六拾三万七千円の追加補正を原案どおり可決、次いで議案第四十一号病院事業の財政再建計画の変更と議案第四十二号利尻町特別職報酬等審議会条例を審議、いずれも原案どおり可決しました。

第二日目は、行政一般に対しての一般質問を行ない二日間の会期を終了しました。

次に今議会で可決された特別職報酬等審議会条例の内容について

簡単にお知らせしますと、みなさんも新聞やテレビで問題になっております、議会議員の報酬や、町長助役、収入役、並びに教育長の給料の引上げについて、お手盛りだとか、いろいろ云われておりますが、これは直接関係のある議会と理事者だけで決めるために起る非難ですので、今後はこの条例により第三者的な立場にある町内の公的な団体の代表者や住民のうちから、五人を町長が選んで委員に任命し、その報酬や給料が適当なものであるか、諮問（これでよいかどうかをたずねる）し、審議会は色々な観点からこれを審議し、適正な額を答申することになり、これを町長は尊重して条例案を議会に提出し、決定するということとなります。



《町民憲章より》

秋の交通安全運動が始まっています

交通安全運動が始まっています

交通ルールを守りましょう

ことしの交通事故による死者は八月末です。一日平均四十二人もの人が尊い命を失なっていることになりました。

このような交通事故をなくするため十月六日から十五日まで「秋の交通安全道民総ぐるみ運動」が実施されています。

町民ひとりひとりが交通事故を起こさないように、また交通事故にあわないよう気を付けましょう。

道路での横断は横断歩道のあるところでは必ず横断歩道を渡りましょう。横断歩道のないところでは左右の安全を確かめてから渡りましょう。車の直前、直後の横断や急に道路にとびだすのは危険です。

また、運転者は、歩行者が安全に道路を渡れるよう徐行、一時停止をし、特に子どもや老人には気をつけましょう。

酒を飲んだの運転は、交通事故を起こす率が非常に高く、その事故は死亡などの重大事故になって

います。運転者は酒を飲んだときの運転はやめましょう。

また最近「子供が道路に「とび出し」、これが交通事故になっております。小さな子どもさんをもつお母さん方も十分に交通マナーを認識し、交通事故に合わないよう特に注意して下さい。

「事故ゼロは、町から村から、わが家から」

利尻町交通安全運動推進協議会

万一の 交通事故にそなえ

これだけは知っておこう

(その2)

4 損害賠償の請求に必要な書類

- (1) その他
・必要な書類
・仮渡金支払請求書…用紙

このような場合は直接政府に請求する道が開けていますから、「ひき逃げ」された時の要領で相談して下さい。

(4) 国等の機関の自動車
国、都道府県、大都市、公社、自家保障者(日本放送協会、日本郵便(送等))の自動車により被害を受けたときは、それぞれの機関、会社へ直接請求して下さい。

5 支払い保険金額

- (1) 死亡したとき…三百万円以内、死亡にいたるまでの損害…五十万円以内
- (2) けがをしたとき…十二万円~三百万円以内(後遺障害の程度によって)
- (3) けがをした治療費、休業補償、慰謝料等…五十万円以内
- (4) 仮渡金…当座の入院費や生活を困っている場合は仮渡金を請求できます。

7 交通事故相談所

- (1) 道の交通事故相談所は、道庁内にあり、無料で被害者のみならず、加害者の相談も積極的に利用するようにすすめております。なお巡回相談を実施しているほか、手紙又は電話などによる相談にも応じてくれます。
- (2) 相手方のことは少しも考えず、こちらの主張のみを通そうとすると、まるまる話もこじれる場合もあります。お互いによく理解しあって話し合うことも大切です。
- (3) 示談ができて、後日のため簡易裁判所に即決和解を申し立て、裁判所の判決と同じ効力をもたせておくことも大切な一つです。
- (4) 示談がまとまらない時は、簡易裁判所に和解調停の申し立てをすることができます。
- (5) 簡易裁判所の調停でも解決できない場合は、弁護士を通じて民事訴訟を起し裁判によって解決することができます。

- (2) ひき逃げ
ひき逃げ等で相手のわからない時は、被害者は政府に対して保険金を請求できますから一応自動車損害責任保険を取り扱っている保険会社に相談して下さい。
- (3) 無保険車による事故
保険に入っていない自動車、期限の切れた自動車の場合は加害者から保険を取る以外に方法はありませんが、なかなかとれない場合があります。

6 示談上の留意事項

- (1) 示談をするときの注意

利尻町交通安全運動推進協議会

高血圧の正しい知識

最近非常に発生と死亡率の最も高い病気に脳髄疾患、心臓疾患、癌腫などがあります。そして脳出血(脳卒中)や心臓病を起す原因となる高血圧症及び動脈硬化症とともにいわゆる成人病として大きく取上げられ世人の関心の的となっているのであります。

もしこの成人病による死亡者を減らすことができれば、日本人の平均寿命は一段と延びることでしょう。

この恐るべき成人病から一人でも多くの生命をまもるために成人病の予防など素人にも解り易く説明し町民の成人病に対する関心の向上に役立てば幸いと思えます。

脳出血(卒中)を主とし、これに類似の症状をもつ脳軟化症及び脳栓塞症並びに蜘蛛膜下腔出血症(軟脳膜の動脈また静脈の出血)について説明します。

ここにあげた病名は卒中発作を起す危険な病気であります。

また急性に起る脳疾患のうちで最も多い病気であります。

わが国の死亡統計によると最近結核の死亡者は著しく減少したがこれに対し脳出血の死亡数は第一位を占め、今や国民病として最も

恐れられるに至っているが、このように脳出血のために一年間約十五・六万人の尊い生命が失なわれています。

したがってその原因や誘因を充分に認識し、予防や適切な治療に努めることが最も大切であり、脳出血がどんな場合に起るかをお知らせします。

▼遺伝性脳出血

この病気は優生遺伝として昔から中風性体質者が約四十%かかり家族的に発生の多いことが一般に認められています。

▼遺伝系統

これは特に生活の合理化に努め飲酒、喫煙は老後を考え、若い頃から適度にたしなむことが最良であります。しかし八十・九十才の高令になって脳卒中を起した父祖があってもこれは卒中の遺伝というよりむしろ長寿の遺伝であります。

▼動脈硬化症

これは動脈の老衰現象であって年をとれば誰れでも起り、一度かかれば容易に治らない症状です。

▼細小動脈硬化症

これは精神障害場所を限って起る脳欠落、症状視力、聴力、感覚

運動などの障害であり、往々にして脳出血や脳軟化を起す恐れがあります。

▼冠状動脈硬化症

狭心症や心筋硬塞、心臓性喘息などの症状や心筋変性症状をおこす恐れがあります。

一般に硬化を起した動脈はけいれんして収縮しやすく、また血栓を作って塞がる恐れもあります。

▼脳軟化症

脳軟化症というのは脳の動脈が閉塞したためにその部分の脳の栄養が不良となり、脳が壊死に陥り軟化して脳の機能が欠損した状態であります。

▼脳栓塞症

これは心臓弁膜症や心臓衰弱、心内膜炎、大動脈硬化症、大動脈瘤などのために心臓や大血管内に発生した血栓が裂け離れて脳の血管に引っかかったために起るものです。

▼蜘蛛膜下腔出血症

これは軟脳膜の動脈または静脈の出血であり、我国では大正の末期ころから独立の疾患として注意された病気であります。また卒中発作とよく似ているため是非心得ておく必要があります。

高血圧や動脈硬化症の場合が最も多くまた脳の細小動脈の先天性動脈瘤の破裂で起ることもある。

高血圧を心配しすぎることはかえって高血圧を増進することにな

ります。普段から心身を安静に保ち、興奮精神の動揺や、ゆううつが除かれると血圧は著しく降下します。また運動不足も有害で、気持のよい程度に散歩することは血行を調節し精神の休養にもよく、血圧低下にも効果があります。

寒い日の外出はさけ、入浴は熱浴、冷浴は絶対に行わないようにしましょう。常に便通を調節し、野菜や果物を多くとり、また食塩は少量に、過労をさけ睡眠は充分に規則正しい生活を守り、無理しないで早く医師にかかりましょう。

「ご存じですか？」

役所のことでお困りの方は気軽ににご相談下さい。

- ◎ テキパキやってもらいたい
 - ◎ 不親切な扱いを受けた
 - ◎ 納得できない
 - ◎ どうしたらよいかわからない
 - ◎ こうしてほしい
- など役所に関する苦情、相談、意見のある方は行政相談員にどうぞ。

利尻町杓形字富士見町

不破 保 さんが

行政相談員に委嘱されています。旭川行政監察局では十月十二日・十八日までを「行政相談週間」とし皆様の苦情や意見を積極的に承ねることにしています。

苦情をなくして明るい生活を

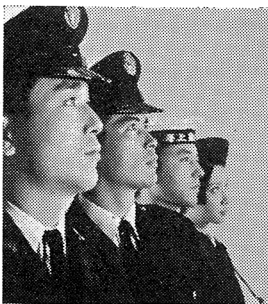
予防接種を受けましょう

こわい伝染病から守るために、予防接種を受けて、からだに免疫をつけておくのが予防接種です。最近伝染病が減ってきたのは、予防接種のおかげです。

予防接種には、法律で定められた定期的に行うものと、任意に受けるものとがあります。予防接種には次のようなものがあります。

- 一 種痘
 - 二 ジフテリア百日ぜきワクチン
 - 三 ポリオワクチン
 - 四 BCG
 - 五 腸チフスパラチフス混合ワクチン
 - 六 日本脳炎ワクチン
 - 七 インフルエンザワクチン
 - 八 破傷風ワクチン
 - 九 はしかワクチン
- などがあります。
- これらの予防接種をいつ頃受けたらよいか、また詳細については役場国保衛生係へいつでも連絡をして下さい。(民生課)

国を守る若い力



利尻町民憲章

わたくしたちは、秀麗たぐいなき利尻富士がそびえ、礼文島を対岸に望むわが国最北端の利尻町民であります。

わたくしたちは、このうつくしく、きびしい自然のなかで、豊かな、住みよい町をつくることに、ほこりと責任を感じて、この憲章をきめます。

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。

インフルエンザの 予防接種のお知らせ

例年秋から冬にかけて流行するインフルエンザは、最も恐しい感冒であり、急に熱を出したり、せきに変わったり、のどをいためたりし、悪化すると肺炎にもなる、恐しい感冒です。

こうした予防のため近いうちに予防接種を実施いたしますので、町民全員が接種をするようにして下さい。この予防接種は一週間々隔で二回必要となっております。実施月日については有線放送等で一般に周知いたします。

(民生課)

町内小学校児童の血液型検査について

町ではこの度町内小学校の児童全員を対象に血液型検査を実施いたしました。

これは最近特に、児童の交通事故が各地で、ひんぱんに発生しており、これらの応急手当として輸血等、早急に必要にあうように、事前に児童の血液型を検査して、万一輸血を必要とする際迅速に輸血ができるようにという事で実施したものです。

尚血液型は基本住民台帳に登録されます。

犬の放し飼いはやめ ましょう

最近特に犬の放飼いがめだつており、人畜に危害を与えたり、畑を荒らしたりして、住民に迷惑を

かけております。犬や仔犬が不要になりましたらいつでも保健所や役場にもってきて下さい。

犬を捨てる時、この犬が野犬となつて人に被害をあたえるようになりまふので捨てないで下さい。よく飼主が犬を殺すのは、かわいそうだと言って、捨てる方がありますが、かえって、他人に迷惑をかけることになりまふので、捨てたり、野放しをしないようにいたしましょう。

(民生課)

カ籍の定山溪

自 七月二十二日
至 九月二十三日

◎出生届 十四日以内

▼死亡届、七日以内

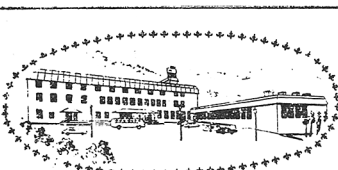
◎出産おめでとう

出生者氏名	父	続柄	住所
高橋 俊彦	悦夫	長男	神居
小島 裕 慧		三男	新湊
近藤 直美 雪雄		二女	泉町
齊藤 美奈 厚		長女	緑町
◇結婚おめでとう			
成田 英治 菅原		恵子	泉町
馬場 定夫 石川		睦美	本町
松野 主雄 横野		隆子	泉町
星田 正行 小田ひとみ		元村	久連
門田 俊一 佐藤さち子		久連	

▼謹んでおくりやみ申し上げます

清水ミツエ 種富町
 横山善一郎 種富町
 森下 重吉 神居
 阿部清一郎 本町

山森仁太郎 本町
 川原初次郎 久連
 石倉 ソノ 本町
 石川 熊吉 長浜
 原崎ミサヲ 本町
 西島 留吉 政治



北海道市町村職員共済組合

ホテル新定山溪

宿泊保養施設

※お申込みお問合せは、直接電話かハガキで
 TEL定山溪 (011365) 2671番 (代)
 郵便番号 061-23
 札幌市定山溪192番地の4
 ※交通一定鉄バス「11系」の滝下車、徒歩5分

※宿泊料 (朝夕食を含む)
 1,400円~2,500円
 (宿泊定員200名)

発行

昭和44年10月10日

発行者 利尻町役場
 編集 総務課企画係
 印刷 利礼資材KK